

坊  
ず



ここは〇〇小学校のちかくの畑です。  
ある朝、（太陽の声に誘われて、）畑から  
アスパラがニヨキニヨキでてきました。  
アスパラ一家のたん生です。

「よし、みんなに僕らを食べてもらって  
丈夫な体になってもらおう。」

アスパラ坊やは、はりきっていました。

次の日の朝、早くには、農家のおじさんが  
アスパラを畑からとって、市場にもって  
いくのです。

②  
せり

ここは市場です。

市場には畑からとれた野菜がたくさん集められていて、ここで野菜の値段がきめられます。

新鮮な野菜をかおうと、やおやのおじさんたちもはりきっています。

アスパラ一家は、やおやさんに買ってもらうよう、お願いしています。

「私をやおやさんにつれてってほしいな・・・」

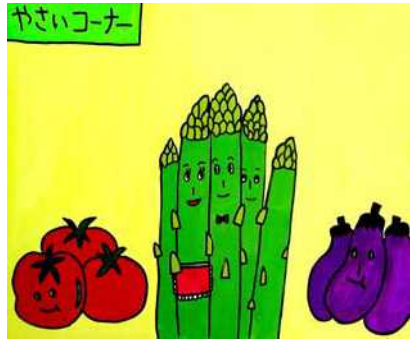
アスパラママは思いました。



ママ

③ やおや

坊  
ず



無事、アスパラ一家は

やおやさんに並ぶことができました。

となりにいるナスさん（くん）や

トマトさんも

「よかったね♪」

と声をかけてくれました。

「これからどこにいけるのかな。」

僕たち食べてもらえるのかなあ。」

アスパラ坊やは、わくわくしながら待って

いました。

すると、給食センターから電話がきました

④ センターへ

アスパラ一家の行き先が、給食センターに

決まりました。

ほかに、白菜さんや人参さんも一緒です

給食センターにつくと、栄養士さんが待っ

ていました。

アスパラ一家は、料理を考える栄養士さん  
栄養士さんから料理を作ってくれる調理員

さんへわたされていきました。

「おいしそうなアスパラねーえ。」

調理員さんの言葉に、アスパラ一家は嬉し  
くなりました。



調理員

⑤ 調理

今日の給食は、お肉（牛肉）とアスパラの

炒めものです。

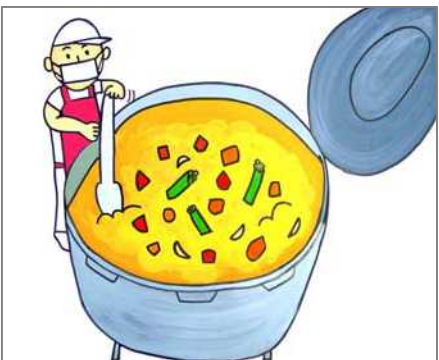
大きな釜で調理員さんが野菜やお肉を炒めています。

釜のなかでは、人参さんや白菜さんがアスパラ一家を待っています。

坊ず

「よし！僕もいくぞー！」

アスパラ一家も釜の中にとびこんでいきました。



⑥ 給食時間



坊  
ず

給食時間になりました。

アスパラ一家は給食センターから

〇〇小学校へきました。

アスパラ一家の力を発揮するときが  
きたのです。

パパもママも坊やも、わくわくしながら  
食べてくれるのを待っています。

「早く食べて。」

アスパラ坊やは思いました。

⑦ 悩むジロー

あれれ？

(さとし)

ジローくん(さとしくん)が困っています

ジロー

「どうしよう。」

(さとし)

僕、野菜きらいなんだよね。」



⑧ へこむ

アスパラ

ジローくん（さとしくん）の言葉をきいて

アスパラ一家はかなしくなりました。

坊ず

アスパラ坊やが

「パパー、僕たちこれからどうなるの？」

パパ

というと、パパは、

「センターに戻ったら、生ごみと一緒に

すてられちゃうんだよ・・・。」

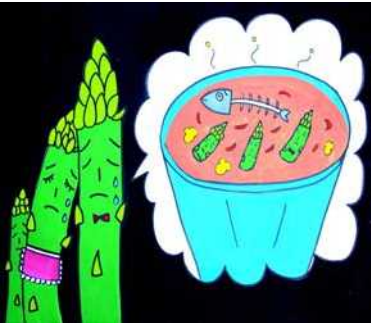
と、がっかりし、

ママは不安で泣きそうになりました。

坊ず

「お願い、ジローくん（さとしくん）。

僕たちのこと食べてくれないかなあ。」



すると、ジローくん（さとしくん）に

アスパラ一家の声がきこえてきました。



⑨ マツチヨ

アスパラ

パパ

「ジローくん（さとしくん）、アスパラ  
食べると体が丈夫になるぞ！」

坊ず

「僕と一緒にサッカーして遊ぼうよ！」  
アスパラ坊やがいました。

ママ

「ママ、ジローくん（さとしくん）に  
かっこよくなってほしいな。」

ジロー

ジローくん（さとしくん）は思いました。

（さとし）

「丈夫な体になれるんなら・・・  
ひとくち食べてみようかなあ。」

ジローくん（さとしくん）は他の野菜と  
一緒にアスパラも食べてみました。



⑩ にここにこ

ジロー

(さとし)

ジロー

(さとし)

「思っていたよりも、おいしーい！」  
ジローくん(さとしくん)がにここにこ笑顔  
になりました。

ジロー

(さとし)

「アスパラっておいしいな。これからは  
にがてな野菜もすこしづつ食べてみよ  
う。」

その声をきいて、アスパラ一家は大喜び  
です。

それからのジローくん(さとしくん)は、  
アスパラはもちろん、キレイな野菜も  
すこしづつ食べるようになりました。

アスパラ一家は野菜ギライのジローくん  
(さとしくん)のお手伝いができたことと  
ジローくん(さとしくん)の元気のもとに  
なれて、大満足でした。



おしまい